

和室礼讃

—「ふるまい」の空間学—

日時：2026年2月7日(土) 15時30分～17時00分

開催場所：大阪公立大学 森之宮キャンパス

「和室」。日本の住まいにとって当たり前のインテリア空間が、「和室」と呼ばれるようになったのはいつからだろうか。一言で和室と言っても、時代性や地域性を反映し、どんな暮らしを受け容れるかによって多様な形態があり、季節や用途によって形を変える。今、その和室が住まいから無くなろうとしているのではないだろうか。その前に、インテリアを研究する我々が和室を見直し、住宅における和室の意味を理解して、単なる過去の文化遺産になってしまわないようにしたい。そこで今回、「和室礼讃」の編著者であり「日本建築和室の世界遺産的価値研究会」の神戸芸術工科大学学長／松村秀一先生をお招きし、その研究成果として、和室を振る舞いから捉えてみる。

講師：松村秀一

神戸芸術工科大学学長

1957年神戸市生まれ。東京大学大学院工学系研究科建築学専攻修了。工学博士。東京大学大学院工学系研究科建築学専攻教授、早稲田大学大学院教授などを経て、2024年より神戸芸術工科大学学長。

主な著書に『これからの建築入門』(2025年)、『和室礼讃』(2022年)、『建築の明日へ』(2021年)、『ひらかれる建築』(2016年)など。

2005年日本建築学会賞(論文)、2008年・2015年・2016年都市住宅学会賞(著作)、2015年日本建築学会著作賞等を受賞。



実施形式：ハイブリッド方式

定員：[現地]60名 [オンライン]100名
(事前申し込み・先着順)

参加費：無料

- *参加される方は、下記申込サイトに必要事項を入力ください。
- *オンライン参加の方は、URLを発行します。
- *申込締切：2026年1月20日(火)
- *現地解散後、交流会を行います。場所は参加者にお知らせします。交流会参加費は、6000円を予定。

参加申込：<https://www.jasis-interior.jp/shibu/kansai/saiji05/>

JASIS 関西支部

検索

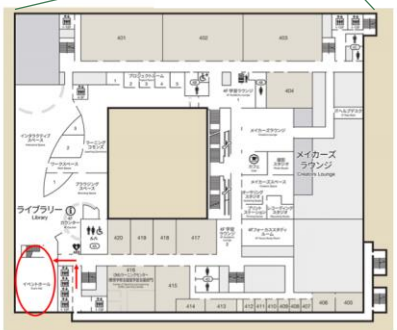
日本インテリア学会関西支部ホームページから申し込み下さい

主催：日本インテリア学会 関西支部 (支部長／中村孝之、副支部長／片山勢津子)
大阪公立大学 都市科学・防災研究センター (客員教授／辻邦浩)
問い合わせ先：jasiskansai@gmail.com



会場

大阪公立大学森之宮キャンパス
4階ライブラリー/イベントホール



大阪公立大学森之宮キャンパス 4階ライブラリーイベントホール